

令和 6 年度

■ 四日市公害と環境未来館 年報 ■

第 10 号
令和 7 年 8 月 発行

そらんぽ四日市
四日市公害と環境未来館

目 次

I 事業報告	1
1. 来館者の状況	1
2. 語り部・解説員活動	4
3. 特別展	5
4. 環境学習	8
5. 環境フェア	10
6. 公害・環境に関する研究作品展および研究発表会	11
7. 「四日市公害を忘れないために」講演会	13
8. 資料収集・保存事業	14
9. 公害資料館連携	15
10. 開館記念事業	16
II 管理運営	17
1. 組織	17
2. 四日市公害と環境未来館協議会	17
III 関係条例	18
IV 施設概要	21
資料編	22

※記載にあたり、個人・団体の敬称は省略させていただきました。

I 事業報告

四日市公害と環境未来館では、未来に豊かな環境を引き継ぐために、四日市公害の歴史と教訓を伝えるとともに、来館者が地球的視野で環境を考えられるような学びの場、情報発信の場となるよう取り組みました。

令和6年度は、令和6年11月1日から令和7年2月28日までの長期整備休館のため、前年度から計画的に市内小中学校の公害学習の受け入れを行いました。

また、令和6年9月から10月には生物多様性や気候変動など現在の環境問題を考える機会となるような特別展を開催したほか、12月には環境フェアおよび公害・環境に関する研究作品展、令和7年3月には四日市公害と環境未来館開館10周年記念講演会を開催しました。

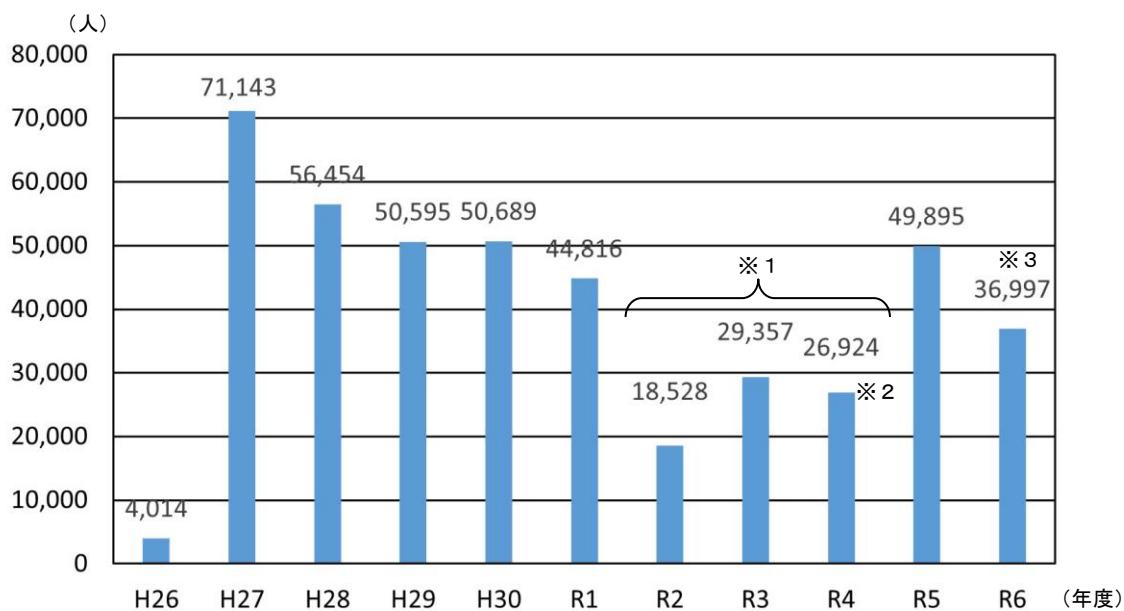
1. 来館者の状況

令和6年度の年間来館者数は、令和6年11月から令和7年2月の長期整備休館に伴う開館日数の減少により、36,997人と令和5年度の49,895人と比べ減少しましたが、開館期間中の1カ月あたりの平均来館者数は前年度を上回りました。また、そのうち海外からの団体見学は12団体217人（令和5年度：12団体198人）でした。

なお、令和6年度末の累計来館者数は439,412人となりました。

開館日数：198日

来館者数推移グラフ



※1 令和元年度末頃から令和4年度にかけて、新型コロナウイルス感染症の影響により来館者減。

※2 令和4年度は約半年間（9/1～2/10）の長期整備休館により来館者減。

※3 令和6年度は4カ月間（11/1～2/28）の長期整備休館により来館者減。

市内小中学校の公害学習の受け入れについては、市立小学校全37校と市立中学校全22校のうち10校の見学を受け入れました。なお、11月から長期休館が予定されていたため、ほかの12校については前年度中に受け入れています。

また、企業の社員研修は、のべ10社187人を受け入れました。

(1) 施設利用状況

小・中学校		保育・幼稚園		一般団体		引率者	一般 来館者	来館者計
校	人	園	人	団体	人			
83	4,265	30	564	37	1,087	626	30,455	36,997

※一般団体は20名以上の団体

○小・中学校団体の受け入れ

(当館職員の解説を受け、公害学習を行った小学生)

市立小学校 37校 (5年生: 37校)

市立中学校 10校 (3年生: 10校)

市外小中学校 27校 (伊賀市、津市、大津市、近江八幡市、草津市など)

○一般団体の受け入れ

一般団体は53団体を受け入れ、うち企業の社員研修は10社187人を受け入れました。

(2) 海外からの視察等

日	団体名 (国名)	合計 人数
6/2 (日)	第65回 IATSS FORUM 研修 (インド、インドネシア、カンボジア、タイ、フィリピン、ベトナム、マレーシア、ミャンマー、ラオス)	21
7/6 (土)	名古屋留学生ネット (イラン、インドネシア、エチオピア、ケニア、タイ、中国、フィリピン、ベトナム、ペルー、マダガスカル、ミャンマー、ラオス)	24
7/30 (火)	四日市国際交流センター (アメリカ)	3
7/31 (水)	地球環境塾 (アメリカ、中国)	12
8/1 (木)	名古屋大学大学院 国際開発研究科 (インドネシア、パラグアイ、バングラデシュ、フィリピン)	5
8/10 (土)	ICE TT (カンボジア)	15
8/20 (火)	日本トータル情報事業協同組合 (インド、中国、フィリピン)	18
9/13 (金)	ユマニテク (インド、インドネシア、中国、フィリピン)	50
10/1 (火)	第66回 IATSS FORUM 研修 (インド、インドネシア、カンボジア、シンガポール、タイ、中国、フィリピン、ベトナム、マレーシア、ミャンマー、ラオス)	21
3/6 (木)	名古屋大学大学院 医学系研究科 (カンボジア、キルギス、バングラデシュ、マレーシア、モンゴル、ラオス)	7

日	国名	合計 人数
3 / 9 (日)	(一財) 日本国際協力センター (インド)	40
3/11 (火)	国連大学学長兼国際連合事務次長 (南アフリカ)	1
合計		12 団体 217

2. 語り部・解説員活動

(1) 語り部・解説員人数

語り部	4人
解説員	34人

①四日市公害 語り部

公害がひどかった四日市の当時の状況をよく知り、自ら体験されたことを語つていただく方

②解説員

解説員養成講座の受講者で、四日市公害と環境未来館において展示内容を来館者に解説していただく方

活動実績

(回)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
語り部	2	3	5	3	2	4	6	-	-	-	1	1	27
解説員	51	49	52	48	59	54	68	-	-	-	-	51	432

(2) 解説員養成講座

○講座参加人数 4人

(※参加者数は、後掲「環境学習講座等の開催状況⑭環境学習講座（直営事業）」に含む。)

【内容・日程】

1	10月30日(水)	・四日市公害概論 ・四日市市の環境計画 ・四日市公害とぜん息 ・「四日市公害と環境未来館」見学
2	11月22日(金)	・四日市市の大気保全 ・公害健康被害者の救済 ・現地見学（第1コンビナート周辺）
3	1月17日(金)	・四日市公害訴訟 ・映像で知る「四日市公害訴訟元原告 野田之一さん」 ・現地見学（第2,3コンビナート周辺、ポートビル）
4	2月7日(金)	・四日市公害と企業の環境対策 ・現地見学（三菱ケミカル株式会社）
5	3月5日(水)	・四日市公害と市民運動 ・解説員の活動について ・話し方教室 ・解説員実習
6	3月12日(水)	・解説員実習

3. 特別展

特別展名：「中村征夫写真展 Magic of the blue ～深遠なる海への旅路～」

開催期間：令和6年9月11日（水）から10月27日まで（日）

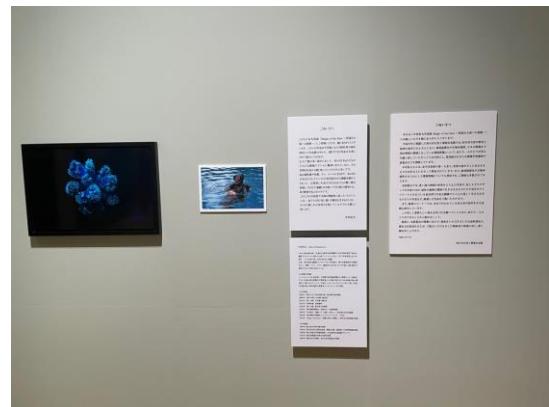
来館者数：2, 907人

〔展示概要〕

生物多様性や気候変動など現在の環境問題を考える機会となるよう、水中写真家・中村征夫氏が半世紀にわたって世界の海を取材し、海という大自然の中でたくましく懸命に生きる生きものたちの生命の輝きをとらえた魅力あふれる作品の中から計201点を展示しました。

また、特別展と併せて、環境省自然共生サイトに登録された貴重な砂浜海岸である吉崎海岸についての展示も行い、生息する動植物の紹介のほか、貴重な自然環境を守るために、地域の人々が中心となって行っている海岸清掃や外来植物の除去作業、環境学習などの取り組みについて紹介しました。

〔会場風景〕





[関連行事]

期間中、中村征夫氏による講演会2回とギャラリートークを6回開催しました。

- ・講演会：「今、海で起きていること」

日 時：令和6年9月21日（土）13時30分から15時00分まで

参加者： 51人

（※参加者数は、後掲「環境学習講座等の開催状況⑭環境学習講座（直営事業）」に含む。）



- ・講演会：「世界の海での、あるある爆笑体験」

日 時：令和6年10月19日（土）13時30分から15時20分まで

参加者： 147人

（※参加者数は、後掲「環境学習講座等の開催状況⑭環境学習講座（直営事業）」に含む。）



・ギャラリートーク

日 時：令和6年 9月11日（水）

令和6年 9月22日（日・祝）

令和6年10月20日（日）

各日10時00分から、14時00分から

参加者：266人

（※参加者数は、後掲「環境学習講座等の開催状況⑭環境学習講座（直営事業）」に含む。）



4. 環境学習

(1) 環境学習講座等の開催状況

No.	区分	主な内容	回数	人数
①	環境実験 エコ工作	間伐材うちわに絵をかこう、きょうりゅうブヂオラマをつくろうなど（幼児～小中学生対象）	36	715
②	夏休み自由研究 対策講座	四日市公害学習講座、へらそう！食ロスなど（小中学生対象）	11	307
③	身近な自然調べ	こども自然探検隊など（小中学生対象）	8	213
④	大人向け 環境講座	地域で取り組む獣害対策講座など	5	89
⑤	自然観察会	自然観察会（春の山のいきもの～山野草、春の昆虫～）など	10	369
⑥	意識啓発講座	エコ・クッキング（ローリングストック活用法）、おしゃれなふろしき活用術、グリーンカーテンから始めるデコ活など	6	96
⑦	環境関連 施設見学	四日市市学校給食センターなど見学	2	43
⑧	出前講座	水生生物調査、環境講座、四日市公害講座など	51	1, 327
⑨	子ども環境教室	生きものの多様性を守ろうなど	8	149
⑩	エコツーリズム	バスで行くネイ茶～体験、ネイチャーウォークよっかいちなど	2	42
⑪	一般講座	キッズ・モノづくりワンダーランド、海のお掃除船「じんべい」見学など	10	229
⑫	環境保全活動 人材養成事業	エコカレッジ・環境学習指導員養成講座など	8	96
⑬	出展事業	みえ環境フェア（メッセウイングみえ）、秋まつり（勤労者・市民交流センター）など	3	450
⑭	環境学習講座 (直営事業)	子ども環境ツアー、講演会「四日市公害を忘れないために」、語り部さんのお話を聞こうなど	21	859
⑮	発表会・交流会	エコパートナーミーティング	2	30
合計			183	5, 014

(2) 環境活動団体等の支援

じばさん2階の活動室において、エコパートナーをはじめ環境活動団体等への活動支援などを行いました。

また、エコパートナー間の連携強化、情報共有を図るため、それぞれの活動内容を調査、整理し、活動紹介冊子を作成するとともにホームページにて情報発信を行っています。

(3) エコパートナーシップ推進事業

令和6年度末のエコパートナー登録団体数は61団体で、昨年度末から1団体増加しました。エコパートナーと協働して環境学習、環境活動の充実を図り、公害・環境学習事業を5事業委託し、203人の参加がありました。



ウミガメのパズルをしよう



牛乳パック望遠鏡の工作教室

【エコパートナー環境学習等業務委託事業】

開催日	事業名	参加者数	受託者
7/21(日)	四日市公害を忘れないために 市民の集い2024 四日市公害 一人と環境の大切さを刻んだ木版 画家・久保舍己の世界ー	35名 (講演) 60名 (観覧)	四日市再生「公害市民塾」
8/11(日)	ウミガメのパズルをしよう	33名	ウミガメネットワーク三重
8/18(日)	牛乳パックの望遠鏡工作教室	36名	環境学習サークルみえ
8/18(日)	風で電気を作ろう (風力発電工作教室)	32名	環境学習サークルみえ
2/22(土)	自然と遊ぼう「竹テントのご紹介 &竹ポックリの作成」	7名	一般社団法人四日市大学エ ネルギー環境教育研究会

5. 環境フェア

(1) 開催概要

令和6年12月14日（土）には、広く市民に公害・環境について考えていただく機会と、エコパートナーをはじめ環境活動に取り組む団体などの交流の場として、四日市市環境フェアを開催し、エコパートナーをはじめ市内企業など22団体の方々に展示ブースや工作ブースを出展していただきました。

また、環境フェアと併せて、グリーンカーテンフォトコンテスト表彰式、四日市市環境活動賞表彰式、小中学生による公害・環境に関する研究発表会・表彰式を開催しました。

（来場者数：520人）



四日市市環境フェア

6. 公害・環境に関する研究作品展および表彰式

(1) 開催概要

これまでの公害問題を含む環境教育をより広く、そして深めていくためには当館を学習および研究の拠点とし活用していく必要があります。このため、三泗地区の小中学生をはじめ多くの方の公害問題や環境問題についての関心を高めることを目的として、三泗地区の小中学生から四日市公害・環境に関する自由研究（夏休み）の作品を募集し、優秀な作品を展示するとともに研究発表会を開催しました。

[研究作品展]

期 間：令和6年12月7日（土）から12月14日（土）まで

会 場：四日市市地場産業振興センター（じばさん）5階 大研修室

作品数：小学校 123点（公害研究37点、その他環境研究86点）

中学校 53点（公害研究35点、その他環境研究18点）

合 計 176点の出展がありました。

[表彰式及び研究発表会]

日 時：令和6年12月14日（土）13時30分から15時00分まで

会 場：じばさん 6階

市長賞4点、優秀賞10点、特別賞10点の計24点、24名への表彰を行うとともに、市長賞の4名が研究発表を行いました。

(2) 令和6年度入賞作品

市長賞	環境研究	内部東小学校 4年	「通学路で拾ったゴミの研究パート2」
	公害研究	県小学校 5年	「ぼくの四日市公害と環境の未来」
	公害研究	西陵中学校 1年	「語り継がれる公害の記憶」
	環境研究	中部中学校 1年	「E C Oについて 未来のために考えよう」
	公害研究	朝日小学校 4年	「四日市公害を伝える意味とは」
優秀賞	環境研究	楠小学校 4年	「様ざまな海岸清そうと海とすなはまをよごすマイクロプラスチック4」
	環境研究	泊山小学校 4年	「町のごみ置き場」
	環境研究	羽津北小学校 4年	「何ができる？～食品ロスを減らすために～」
	環境研究	県小学校 6年	「異常気象をきっかけに考える ぼくの理想の環境と未来」
	環境研究	大矢知興譲小学校 6年	「わが家の電気の使い方」
特別賞	環境研究	羽津小学校 6年	「世界を変える S D G s」
	公害研究	保々小学校 6年	「四日市市の青空のヒミツ～公害の歴史を知ろう」
	公害研究	西朝明中学校 2年	「四日市公害～過去の教訓を忘れないために～」
	環境研究	羽津中学校 2年	「土に生ごみを埋めるとなぜなくなってしまうのか」
	環境研究	富洲原小学校 2年	「ぼくのピカピカ大はつ見パート2 ～たかまつ海がんへん②～」
	環境研究	富田小学校 3年	『三びきの子ぶた』の家のエコ住宅はどれか
	環境研究	鵜川原小学校 4年	「菰野町のごみの分別と資源物の出し方」
	環境研究	鵜川原小学校 5年	「暑くなりすぎるとどうなるの？ ～気候変動から自分たちの生活を守る～」
	公害研究	内部小学校 5年	「くり返さないために 四日市公害」
	環境研究	川島小学校 5年	「鹿化川～川の始まりから終わりまで～」
	環境研究	富洲原小学校 5年	「四日市市のゴミと3R」

公害研究 浜田小学校 5年
環境研究 萩野中学校 1年
公害研究 八風中学校 1年

「みんなが知らない四日市公害？」
「環境問題について」
「四日市公害～四日市公害の過去と現在～」
以上 24点、24名（各賞学年、学校名五十音順）



第11回公害・環境に関する研究作品展表彰式



第11回公害・環境に関する研究作品展

7. 「四日市公害を忘れないために」講演会

四日市公害裁判判決の日である7月24日前後に「四日市公害を忘れないために」をテーマとした講演会を実施しています。令和6年度は、長年にわたり水俣病を伝える活動について調査をしてきた国立民族学博物館の平井京之介教授をお迎えして講演会を開催しました。

演題：「伝えることの意味－水俣の実践から」

日時：令和6年7月27日（土）13時30分から15時00分まで

場所：そらんぽ四日市1階 講座室

講師：国立民族学博物館教授 平井京之介氏

参加者：45人

（※参加者数は、前掲「環境学習講座等の開催状況⑭環境学習講座（直営事業）」に含む。）



8. 資料収集・保存事業

(1) 資料整理電子化

電子化を終えた約2万点について目録の検索が行え、特別利用許可申請により資料の閲覧、複写等が行えます。

(2) 図書

①図書資料

図書区分	受入冊数	派出冊数	増減冊数	令和6年度末蔵書数
成人	6 4	0	6 4	5, 144
児童	7 1	0	7 1	4, 204
地域	0	0	0	536
参考	0	0	0	211
絵本	1 2	0	1 2	1 2
視聴覚	0	0	0	4 2
その他	0	0	0	5
合計	1 4 7	0	1 4 7	10, 154

※令和6年度からシステム更新に伴い図書区分に絵本を追加。

②利用状況

貸出者数(人)	1, 934
貸出冊数(冊)	7, 387

9. 公害資料館連携

富山県立イタイイタイ病資料館主催「四大公害病の語り部講話を聴く集い～語り部による伝承会～」に参加しました。

(開催日) 令和6年10月19日 (土) 13:30から16:30まで

(語り部) 伊藤三男氏



10. 開館記念事業

【四日市公害と環境未来館開館10周年記念講演会】

演題：太田ゆかさんにきいてみよう！アフリカの自然と野生動物のこと

講師：南アフリカ政府公認サファリガイド 太田ゆか氏

日時：令和7年3月23日（日）13時30分から15時00分まで

場所：四日市市地場産業振興センター（じばさん）6階ホール

参加者：240人

（※参加者数は、前掲「環境学習講座等の開催状況⑭環境学習講座（直営事業）」に含む。）



II 管理・運営

1. 組織

職員構成 11名

館長（再任用職員）一副館長—職員9名（正職員4名 会計年度任用職員5名）

（令和7年3月31日現在）

事務分掌

- (1) 四日市公害に関する資料の収集、保管及び調査研究に関すること。
- (2) 環境を学習する機会の提供並びに環境に関する知識及び意識の啓発に関すること。
- (3) 市民、環境保全活動団体等の交流及び環境保全活動の支援に関すること。
- (4) 他の資料館、博物館、図書館、学校その他関係機関との連絡及び協力に関するこ
と。
- (5) 公害、環境等に関する図書の貸出しに関すること。
- (6) 上記のほか、館の事業及び管理運営に関すること。

2. 四日市公害と環境未来館協議会

四日市公害と環境未来館協議会は、四日市公害と環境未来館の運営に対する意見を述べる機関として、四日市公害と環境未来館協議会設置要綱に基づき設置されている。平成27年10月1日付けで9人の委員（定数15人以内）を委嘱し、発足した。

【令和6年度開催状況】

第1回 令和6年8月20日（火）10時00分から11時00分まで

議題：令和5年度の事業実績報告及び令和6年度の事業実施状況等について

第2回 令和7年3月11日（火）10時00分から11時00分まで

議題：令和6年度事業実施状況及び令和7年度事業について

[四日市公害と環境未来館協議会委員名簿]

（令和7年3月31日現在、敬称略）

区分	職名等	氏名
1 学識経験者	四日市大学副学長 環境情報学部教授	鬼頭 浩文
2 学識経験者	三重大学教育学部教授	平山 大輔
3 学識経験者	四日市自然保護推進委員会 会長	門脇 寿美
4 四日市公害患者等関係者	四日市公害患者と家族の会 会長	谷田 輝子
5 市民	四日市再生「公害市民塾」 代表	伊藤 三男
6 市民	元三重県教育改革推進会議 委員	佐藤 美保子
7 市民	四日市公害と環境未来館 解説員	高瀬 圭子
8 関係団体	四日市地域環境対策協議会 会長会社 (東ソー株式会社四日市事業所 環境管理課長)	稻田 哲也
9 関係団体	(公財)国際環境技術移転センター 参事兼事業企画課長	南川 恵津子

III 関係条例

○ 四日市公害と環境未来館条例

平成 26 年 12 月 22 日
条例第 41 号

(目的)

第1条 この条例は、地方自治法(昭和 22 年法律第 67 号)第 244 条の 2 の規定に基づき、四日市公害と環境未来館の設置及び管理について必要な事項を定めるものとする。

(設置)

第2条 四日市公害の歴史を風化させることなく、環境改善の歩みから得た教訓を生かし、より良い環境を次世代に引き継ぐため、四日市市安島一丁目 3 番 16 号に四日市公害と環境未来館(以下「館」という。)を設置する。

(事業)

第3条 館は、前条の設置目的を達成するために、次の各号に掲げる事業を行う。

- (1) 四日市公害をはじめとする公害、環境等に関する实物、複製、複写、模型、図書、図表、写真、フィルム、レコード等の資料(以下「館資料」という。)を収集し、保管し、展示し、又は利用に供すること。
- (2) 環境を学習する機会の提供並びに環境に関する知識及び意識の啓発に關すること。
- (3) 市民、環境保全活動団体等の交流及び環境保全活動の支援に關すること。
- (4) 他の資料館、博物館、図書館、学校その他関係機関との連絡及び協力に關すること。
- (5) 公害、環境等に関する図書の貸出しに關すること。
- (6) 前各号に掲げるもののほか、館の設置目的を達成するために必要なこと。

(入場の制限)

第4条 市長は、次の各号のいずれかに該当する者に対し、館への入場を拒み、又は退場を命じることができる。

- (1) 公の秩序又は善良な風俗を乱すおそれがあると認めた者
- (2) 他人に危害を及ぼし、又は迷惑をかけるおそれがあると認めた者
- (3) その他館の管理上支障があると認めた者

(館外貸出し)

第5条 市長は、他の資料館、博物館、図書館、学校等適当と認めたものについて、館資料の館外貸出しを許可することができる。ただし、次の各号のいずれかに該当するときは、館外への貸出しをしない。

- (1) 館外貸出しによって館資料の保存に影響を及ぼすおそれがあると市長が認めたとき。
- (2) 現に館資料が展示されているとき。
- (3) その他市長が館資料の館外貸出しをすることを不適當と認めたとき。

(特別利用の許可)

第6条 館資料の熟覧、模写、模造、撮影等をしようとする者は、あらかじめ市長の許可を受けなければならない。

(権利の譲渡等の禁止)

第7条 前条の規定により許可を受けた者(以下「特別利用者」という。)は、その権利を他に譲渡し、又は転貸してはならない。

(許可の取消し等)

第8条 市長は、特別利用者が次の各号のいずれかに該当すると認めたときは、許可の条件を変更し、利用を停止し、又は許可を取り消すことができる。

- (1) この条例又はこの条例に基づく規則に違反したとき。
- (2) 許可の条件に違反したとき。
- (3) 偽りその他不正な手段により許可を受けたとき。
- (4) その他市長において特に必要があると認めたとき。

(原状回復の義務)

第9条 特別利用者は、利用を終了したとき又は前条の規定により利用を停止され、若しくは許可を取り消されたときは、直ちに原状に回復しなければならない。

2 特別利用者が前項の義務を履行しないときは、市長においてこれを執行し、特別利用者からその費用を徴収する。

(損害賠償)

第10条 特別利用者は、館の施設、附属設備等を損傷又は滅失したときは、これを原状に回復し、又はその損害を賠償しなければならない。ただし、市長が特別の理由があると認めたときは、その全部又は一部を免除することができる。

(委任)

第11条 この条例に定めるもののほか、この条例の施行に関し必要な事項は、市長が別に定める。

附 則

(施行期日)

1 この条例は、平成27年3月21日から施行する。

(四日市市環境学習センター条例の廃止)

2 四日市市環境学習センター条例(平成8年四日市市条例第11号)は、廃止する。

○ 四日市公害と環境未来館条例施行規則

(趣旨)

第1条 この規則は、四日市公害と環境未来館条例（平成26年四日市市条例第41号。以下「条例」という。）第11条の規定に基づき、条例の施行について必要な事項を定めるものとする。

(開館時間)

第2条 四日市公害と環境未来館（以下「館」という。）の開館時間は、午前9時30分から午後5時までとする。ただし、市長が特に必要があると認めたときは、これを変更することができる。

(休館日)

第3条 館の休館日は、次のとおりとする。ただし、市長が特に必要があると認めたときは、これを変更し、又は臨時に休館することができる。

(1) 月曜日。ただし、その日が国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日に当たるときは、その翌日とする。

(2) 12月29日から翌年1月3日まで

(館外貸出しの許可等)

第4条 条例第5条の規定により、館資料の館外貸出しを受けようとする者（以下「館外貸出許可申請者」という。）は、あらかじめ四日市公害と環境未来館資料館外貸出許可申請書（第1号様式）を市長に提出し、その許可を受けなければならない。

2 市長は、館資料の館外貸出しを認めたときは、四日市公害と環境未来館資料館外貸出許可書（第2号様式）を館外貸出許可申請者に交付するものとする。

3 館資料の館外貸出しの期間は、1月以内とする。ただし、市長が特に必要があると認めたときは、この限りでない。

(特別利用の許可の申請)

第5条 条例第6条の規定により、特別利用の許可を受けようとする者（以下「特別利用許可申請者」という。）は、四日市公害と環境未来館資料特別利用許可申請書（第3号様式）を市長に提出しなければならない。

2 市長は、特別利用の許可をしたときは、四日市公害と環境未来館資料特別利用許可書（第4号様式）を特別利用許可申請者に交付するものとする。

(特別利用の制限)

第6条 市長は、次の各号のいずれかに該当するときは、特別利用の許可をしないものとする。

(1) 特別利用によって館資料の保存に影響を及ぼすおそれがあると市長が認めたとき。

(2) 現に館資料が展示されているとき。

(3) 寄託された館資料で寄託者の同意を得ていないとき。

(4) 著作権がある館資料で著作者の承諾を得ていないとき。

(5) その他市長が特別利用を不適当と認めたとき。

(図書室の利用手続)

第7条 図書室及び図書室の資料（以下「図書資料」という。）を利用しようとする者は、図書資料の館外利用を除き、利用手續を必要としない。

(図書資料の館外利用)

第8条 図書資料を館外で利用できる者は、次のとおりとする。

- (1) 四日市市内の在住者及び在勤者又は四日市市内の学校に在学している者
 - (2) その他市長が特に必要と認めた者
- 2 前項に規定する者で、図書資料を館外で利用しようとするときは、四日市公害と環境未来館図書室個人貸出申込書（第5号様式）を市長に提出し、四日市市図書館共通貸出券（第6号様式）の交付を受けなければならない。
 - 3 館外で利用できる図書資料は、1人 10 冊以内とし、利用期間は図書資料の貸出しを受けた日の翌日から起算して2週間以内とする。
 - 4 次の各号のいずれかに該当する図書資料は、館外では利用できない。
 - (1) 貸出禁止を表示した図書資料
 - (2) その他市長が指定する図書資料

（補則）

第9条 この規則に定めるもののほか、この規則の施行に関し必要な事項は、市長が別に定める。

附 則

（施行期日）

- 1 この規則は、平成27年3月21日から施行する。
(四日市公害と環境未来館準備室に関する規則の廃止)
- 2 四日市公害と環境未来館準備室に関する規則（平成24年四日市市規則第36号）は、廃止する。
(四日市市環境学習センター条例施行規則の廃止)
- 3 四日市市環境学習センター条例施行規則（平成8年四日市市規則第32号）は、廃止する。

附則（令和3年3月30日規則第26号）

この規則は、令和3年4月1日から施行する。

IV 施設概要

1. 所在地 〒510-0075 三重県四日市市安島一丁目3番16号
電話 059-354-8065 FAX 059-329-5792
2. 開館年月日 平成27年3月21日
3. 施設面積 常設展示室 2階 658.364 m²
 図書スペース 1階 86.350 m²
 研修・実習室 1階 78.370 m²
4. 休館日 月曜日（祝休日の場合は翌平日）、その他館内整備のための休館
5. 観覧料 無料（ただし、特別展は有料、企画展有料の場合あり）

資 料 編

各種講座に関する事業実施実績について

(1) 環境学習講座実施業務

ア 子ども向け学習講座事業

① 環境実験・エコ工作

小中学生を対象とした自然や環境に関わる工作、実験を行いました。

また、幼児から参加できる、読み聞かせや折り紙教室を行いました。

1. マンスリーキッズ工作

子どもたちの環境学習への興味喚起を目的に、幼児や小学生を対象として、自然素材やリサイクル素材を使用した工作を月ごとにテーマを決めて年22回実施しました。

実施日	講座名、講師等	人数
4/14(日)	貝がらフォトフレーム（2回）	21 21
5/3(金) 5/4(土)	間伐材うちわに絵をかこう（4回）	15 12 10 12
6/1(土)	UVビーズストラップ作り（2回） 【場所】じばさん	16 24
8/24(土)	きょうりゅうプラチジオラマをつくろう（2回）	23 23
9/15(日)	マリンリースを作ろう（2回）	20 17
10/12(土)	海のいきものバスボムを作ろう 【講師】東ソー（株）	24
11/17(日)	マツボッククリツリー（3回） 【場所】じばさん	21 23 21
1/11(土)	ずぼんぼを作ろう（2回） 【場所】じばさん	27 21
2/8(土)	モビールで小さな宇宙をつくろう（2回） 【場所】じばさん	12 13
3/8(土)	透明な生き物チャーム（2回） 【場所】じばさん	29 30



2. こどもエコラボ

子どもたちの環境科学に対する興味の育成を目的に、小学3年生～中学生を対象として、環境に関する講座と実験を年8回実施しました。

実施日	講座名	人数
4/13(土)	お天気ハカセになろう！	21
6/29(土)	空気のサイエンス	18
9/21(土)	チリモンをさがせ！ 【講師】三重県水産研究所鈴鹿水産研究室 岡田 誠氏 【場所】じばさん	21
10/19(土)	人工イクラで海のドーム（2回） 【講師】WDB（株）エウレカ社	26 24
1/25(土)	こどもエコラボ ニボシのひみつ 【場所】じばさん	31
2/15(土)	電気をつくろう①自分で電気を起こしてみよう 【場所】じばさん	21
3/15(土)	電気をつくろう②燃料電池を作ろう	16



3. 幼児教室

親子間の交流と環境に対する意識向上のきっかけ作りを目的に、幼児とその保護者を対象として、おりがみや読み聞かせなどを年6回実施しました。

実施日	講座名、講師名	人数
4/21(日)	絵本読みきかせ(2回) 【講師】読み聞かせアーティスト 松岡 由香氏	3 27
8/17(土)	絵本読みきかせ(2回) 【講師】読み聞かせアーティスト 松岡 由香氏	14 9
9/22(日)	おりがみすいぞくかん(2回)	28 21



② 夏休み自由研究対策講座 こどもエコゼミ

夏休み期間における自由研究支援を目的に、小・中学生を対象として、環境学習の講座を年1回実施しました。学年や興味によって選択できるように温暖化やごみ、公害など多様な分野の講座を行いました。

四日市公害学習のオンライン配信を31日間行いました。

実施日	講座名、講師等	人数
7/15(月)	へらそう！食品ロス 【講師】四日市市生活環境課職員	30
7/20(土)	四日市公害入門	19
7/31(水)	CO ₂ ダイエット 【講師】キオクシア（株）四日市工場	28
8/2(金)	バスで行くリサイクルの旅 【見学先】朝日金属（株）、四日市市クリーンセンター	35
8/4(日)	松葉で空気の汚れ調べ	17
8/11(日)	貝がら工作（2回） 【場所】じばさん	26 22
7/19(金)～ 8/18(日)	オンラインで学ぶ四日市公害	47
8/23(金)	粉マジックを体験しよう！ あれあれ不思議？お水が消えた！? 【講師】日本アエロジル（株）	22
9/1(日)	たてのさんのお絵かき講座 3色絵の具で描けるかな？ (2回) 【講師】絵本作家、生物画家 舘野 鴻氏 【場所】じばさん	27 34



③ 身近な自然調べ

子どもたちの自然に対する興味喚起を目的に、幼児や小・中学生とその保護者を対象として、自然とのふれあいを楽しむ講座を年8回実施しました。

実施日	講座名、講師等	人数
4/27(土)	こどもしせん探検隊 カニカイパラダイス(2回) 【場所】鈴鹿川河口	29 29
6/2(日)	こども自然探検隊 川のいきもの採集 【場所】橋北地区市民センター、三滝川	中止
7/14(日)	こども自然探検隊 シダ植物大研究 【講師】四日市自然保護推進委員会 赤嶺 和彦氏、青山 貴美子氏 【場所】じばさん	33

10/26(土)	こども自然探検隊 どんぐりはくぶつかん(2回) 【場所】南部丘陵公園	16 18
11/23(土)	こども自然探検隊 里山たんけん 【講師】一般社団法人ネクストステップ研究会 【場所】南部丘陵公園	35
2/22 (土)	こども自然探検隊 「身近な鳥」がおもしろくなる授業 【講師】四日市自然保護推進委員会 高松 陽子氏 【場所】じばさん	31
3/29 (土)	こども自然探検隊 山の生きものの発見! 【講師】四日市自然保護推進委員会 木村 裕之氏 【場所】四日市市少年自然の家	22



イ 一般向け学習講座事業

① 環境講座

環境問題に対する理解促進と参加者同士の交流を目的に、大人を対象として、環境学習の講座を年5回実施しました。

実施日	講座名、講師等	人数
11/16(土)	地域で取り組む獣害対策講座 【講師】三重県農林水産部獣害対策課職員 四日市市農振興課職員 山田町自然を守る会 【場所】小山田地区市民センター	18
12/7(土)	JR 貨物見学 ～カーボンニュートラルに向けた取り組み～ 【協力】日本貨物鉄道（株）四日市駅 【場所】日本貨物鉄道（株）四日市駅	21
1/19(日)	トンボ目線で現代の環境を診る 【講師】日本トンボ学会役員、トンボ研究所 松沢 孝晋氏 【場所】じばさん	7
2/2(日)	誰でも参加できる！スターバックスのサスティナブル 【講師】スターバックスコーヒーアビタ四日市店 【場所】じばさん	31
3/9(日)	知ってトクする窓の断熱～毎日の暮らしをより豊かに～ 【講師】YKK AP(株)	12



◆環境に関するトレンド意識啓発講座

エコクッキングで食品ロス削減や持続可能な暮らしを実現するための講座を2回実施しました。

実施日	講座名	人数
6/22(土)	親子エコ・クッキング 地産地消のカフェランチ 【講師】季節ごはん niwacoya 主宰 棚山 咲子氏 【協賛】東邦ガスネットワーク(株) 【場所】楠交流会館	19
9/23(祝)	エコ・クッキング ローリングストック活用法 「ホツとする和ごはん」 【講師】季節ごはん niwacoya 主宰 棚山 咲子氏 【場所】楠交流会館	14



◆環境計画に即した意識啓発講座

環境計画に即し、脱炭素社会や生物多様性をテーマに市施策を紹介する講座を4回実施しました。

実施日	講座名	人数
4/28(日)	おしゃれなふろしき活用術 【講師】ふろしき研究会 浜口 美穂氏	7
6/9(日)	ダンボールコンポストで生ごみを減らそう 【講師】三重県地球温暖化防止活動推進員 田中 茂男氏 四日市市生活環境課職員 【場所】じばさん	29
6/15(土)	グリーンカーテンから始めるデコ活 【場所】じばさん	12
2/16(日)	竹の小鉢づくり 【講師】伊達 傳司氏 【場所】じばさん	15



② 環境関連施設見学

環境問題に対する理解促進を目的に、企業における環境への取り組みについて学ぶ施設見学を年2回実施しました。

実施日	講座名、講師等	人数
10/18(金)	なるほど探検！富士電機見学バスツアー 【見学先】富士電機（株）三重工場	21
1/23(木)	四日市市学校給食センターの見学 【見学先】四日市市学校給食センター	22



ウ 出前講座

地域や学校等の要望に応じ、館外で環境学習講座を行いました。

① 水生生物調査

河川環境に関する普及啓発を目的に、市内の小学校や団体からの依頼を受け、川の生き物を採集して河川環境について学ぶ講座を9回実施しました。

実施日	講座名	人数
5/15(水)	桜あおい幼稚園年長 川の生き物観察と川遊び 【場所】三滝川	107
5/22(水)	あおい幼稚園年長 干潟の生き物観察① 【場所】高松干潟	92
5/23(木)	あおい幼稚園年長 干潟の生き物観察② 【場所】高松干潟	60
6/7(金)	中部西小学校4年生 川の生き物調査 【場所】三滝川	106
6/16(日)	海蔵しぜんクラブ 川の生き物調べ 【場所】海蔵川	23
7/27(土)	川島地区社会福祉協議会 鹿化川たんけん 【場所】鹿化川	25

8/3(土)	楠地区まちづくり検討委員会 本郷生き物かんさつと川あそび 【場所】本郷川	56
9/8(日)	海蔵しぜんクラブ 海蔵川のいきもの調べ 【場所】海蔵川	15
9/19(木)	橋北小学校 4年生 川の生きもの調べ 【場所】三滝川	32



② エコ工作・環境学習講座

環境保全活動に対する意識啓発を目的に、地区市民センターなどで、グリーンカーテンの普及講座や、自然素材やリサイクル材料を使った工作、水質調査、公害学習などを年4~2回実施しました。

実施日	講座名	人数
6/6(木)	すわ公園交流館 グリーンカーテン講座	15
6/12(水)	前田町南部おしゃべりサロン グリーンカーテン講座	17
6/16(日)	勤労者市民交流センター グリーンカーテン講座	11
6/21(金)	八郷小学校 4年生 水質調査	59
6/26(水)	三重こども園年長 貝がらアクセサリー	18
7/25(木)	保々地区市民センター 貝がら工作 (マリンアート)	6
7/25(木)	川島地区市民センター 貝がら工作 (マリンアート)	20
7/26(金)	三重小学校 PTA 貝がら工作 (マリンリース)	27
7/30(火)	八郷地区市民センター 貝がら工作 (マリンアート)	22
7/30(火)	羽津地区市民センター 貝がら工作 (マリンアート)	12
8/6(火)	楠地区市民センター 貝がら工作 (マリンリース)	14
8/6(火)	日永地区市民センター 貝がら工作 (マリンアート)	14
8/7(水)	内部地区市民センター 貝がら工作 (マリンアート)	15
8/7(水)	四郷地区市民センター 貝がら工作 (マリンアート)	22
8/8(木)	常磐地区市民センター 貝がら工作 (マリンアート)	13
8/8(木)	河原田地区市民センター 貝がら工作 (マリンアート)	19
8/20(火)	内部ホタルの里を育てる会 水質調査	5
8/21(水)	県地区市民センター 貝がら工作 (マリンアート)	16
8/22(木)	富田地区市民センター 貝がら工作 (マリンリース)	10
8/27(火)	都留文科大学神長ゼミ 四日市公害バスツアー	10
9/11(水)	トライ高等学校 燃料電池	9
10/12(土)	大矢知地区まちづくり構想推進委員会 環境講座	38
11/15(金)	横浜市立西富岡小学校5年生 公害学習オンライン	30
11/15(金)	四日市市立県小学校5年生 地球温暖化の学習	61
11/21(木)	富洲原地区市民センター クリスマスリースづくり	11
11/26(火)	内部地区市民センター クリスマスリースづくり	10
11/27(水)	県地区市民センター クリスマスリースづくり	8

11/28(木)	保々地区市民センター クリスマスリースづくり	11
11/29(金)	中部地区市民センター クリスマスリースづくり	13
11/29(金)	海蔵地区市民センター クリスマスリースづくり	7
12/3(火)	水沢地区市民センター クリスマスリース	8
12/24(火)	羽津地区市民センター 正月工作（花餅）	12
12/24(火)	橋北地区市民センター 正月工作（花餅）	13
12/25(水)	常磐地区市民センター 正月工作（花餅）	11
12/25(水)	日永地区市民センター 正月工作（花餅）	11
12/26(木)	三重地区市民センター 正月工作（花餅）	15
12/26(木)	河原田地区市民センター 正月工作（花餅）	11
1/15(水)	横浜市立西富岡小学校 四日市公害講座（オンライン）	61
1/16(木)	三重県環境学習情報センター（津市立一志西小学校対応） 四日市公害講座	60
2/28(金)	神戸市立桜の宮小学校 四日市公害講座（オンライン）	27
3/14(金)	神戸市立桜の宮小学校 四日市公害講座（オンライン）	27
3/28(金)	海蔵地区市民センター 貝がらフォトフレーム作り	12



エ 提案事業

地域の環境に対する意識向上を目的に、体験を中心とした講座を行いました。

◆ こども環境教室

子どもたちの身近な環境に対する意識啓発を目的に、小・中学生とその保護者を対象として、体験を通じて環境学習できる講座を年8回実施しました。

実施日	講座名、講師等	人数
4/20(土)	まちエコたんけん	2
5/19(日)	牛乳パックからはがき作り 【講師】三重県環境学習情報センター	21
9/16(月祝)	のって体験バスのエコ 【協力】三重交通(株)、三重県バス協会、四日市市都市計画課	26
9/29(日)	はじめての生き物の飼い方 【講師】三重県立菰野高等学校教員 橋本 祐子氏 【場所】じばさん	29
10/27(日)	エコのみかたで朝市たんけん 【場所】三滝橋慈善橋市場	20
1/18(土)	フードマイレージお買い物ゲーム 【場所】じばさん	13
2/1(土)	生きものの多様性を守ろう 【場所】じばさん	18
3/1(土)	エコタウンを作ろう	20



◆エコツーリズム

市内の自然の魅力を知り、自然に親しむツアーを年2回実施しました。

実施日	講座名	人数
6/8(土)	バスで行くネイチャーエクスカーション 【見学先】四日市市茶業振興センター	24
11/2(土)	ワクワク発見！小山田たんけん隊 【講師】山田町自然を守る会 【場所】山田町高齢者若者センター	雨天 中止
12/8(日)	ネイチャーウォークよっかいち～もみじ谷編～(バス) 【講師】三重県環境学習情報センター長 木村 京子氏 【見学先】三重県環境学習情報センター、水沢もみじ谷	18



◆一般講座

日常生活における環境配慮型行動の普及と定着を目的に、工作や体験などで毎日の暮らしを考える講座を年10回実施しました。

日	講座名 講師等	人数
7/7(日)	キッズ・モノづくりワンダーランド 風に向かって走れウインドカー 【協力】(公社)自動車技術会中部支部	32 28
7/7(日)	キッズ・モノづくりワンダーランド エンジン分解組み立て 【講師】(公社)自動車技術会中部支部	21 15
7/28(日)	公害・環境の自由研究の相談	4
8/9(金)	四日市こども科学セミナーパート5 「環境のまち四日市」～身近なもので燃料電池実験～ 【主催】四日市市教育委員会	31 27
9/28(土)	海のお掃除船「じんべい」の見学 【場所】四日市港ポートビル 【協力】特定非営利活動法人 四日市清港会、四日市港管理組合	30

12/21(土)	しめ縄リースづくり 【講師】ドライフラワーアレンジメント教室 Kopal 伊東恭子氏 【場所】じばさん	14
2/23(日)	めざせ海藻ハカセ～食べて学ぶワカメのひみつ 【講師】季節ごはん教室 niwacoya 主宰 柵山 咲子氏 【協力】四日市市漁業協同組合 【場所】楠交流会館	27



◆出展

四日市公害と環境未来館の周知と環境保全に対する意識啓発を目的に、出展を行い館のPRに努めました。

日	イベント名及び主催者	人数
10/20(日)	秋まつり 2024 秋のふれあいフェスティバル どんぐりクリップ作り 【場所】四日市市勤労者・市民交流センター	100
11/10(日)	三浜文化会館アートフェスティバル どんぐりクリップ作り 【場所】三浜文化会館	200
12/15(日)	みえ環境フェア 2024 どんぐりクリップ作り 【場所】メッセウイング・みえ	150



(2) 環境保全活動人材養成業務

ア エコカレッジ

環境保全活動を担う人材育成を目的に、地球環境問題や、家庭で実践できる環境保全活動について学ぶ講座を4回実施しました。

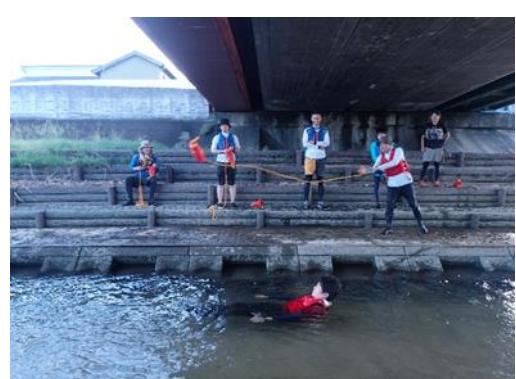
日	講座名講師等	人数
9/14(土)	海の未来を守るために ～三重県の磯焼けの現状と藻場再生活動～ 【講師】三重大学大学院生物資源学研究科教授 倉島 彰氏	11
10/20(日)	伊勢湾再生に向けて～伊勢湾の漂流・漂着ゴミ～ 【講師】三重県大気水環境課職員 北川 周次郎氏	11
11/8(金)	三重県の栄養塩管理運転について ～南部浄化センター見学～ (バス) 【見学先】南部浄化センター	22
12/22(日)	地域の力で目指す脱炭素社会～鳥羽市の取り組み～ 【講師】鳥羽市役所環境課長 上村 渡氏 【場所】じばさん	5



イ 環境学習指導員養成講座

ESDに基づいた環境教育を実践する人材育成を目的に、大人を対象として、環境保全活動をテーマとした講座を年2回実施しました。

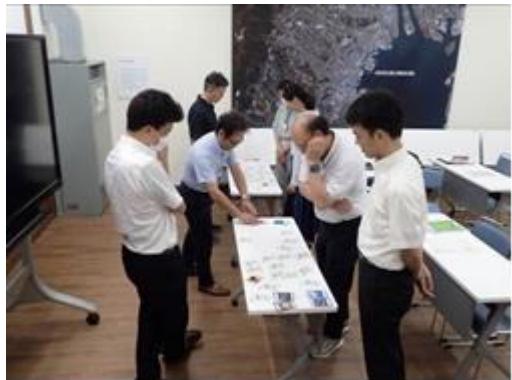
実施日	講座名講師等	人数
5/5(日)	川の先生研修会 【講師】NPO ちょっと自然 植村 明也氏 【場所】橋北地区市民センター、三滝川	9
10/6(日)	水辺の安全講習会 【講師】一般社団法人 NELCrew 坂本 竜彦氏、松本 愛莉氏 【場所】橋北地区市民センター、三滝川	6



ウ 環境に関する教職員研修

教職員を対象として、四日市公害および自然環境などの環境教育に関する講座を年2回実施しました。

実施日	講座名講師等	人数
7/24(水)	実践で学ぶ ESD 環境教育 【講師】愛知教育大学理科教育講座教授 大鹿 聖公氏	6
7/25(木)	講義「手のひらの天の川ーイモムシとチョウのおはなしー」 【講師】イモムシ画家 桃山 鈴子氏 三重昆虫談話会 河本 実氏 【場所】じばさん	26



エ 館解説員育成等の協力

「四日市公害と環境未来館」の解説員養成講座について支援を行いました。

日	講座名	人数
3/5(水)	解説員養成講座 話し方講座	5

(3) 環境フェアの企画運営業務

エコパートナー等を中心とした市内の環境活動団体の交流と広報を目的として、展示や工作等を行い市民への情報発信の場を提供し、600名を超える来場者でにぎわいました。

日	講座名	人数
11/30(土)	出展者説明会 【場所】じばさん	14
12/14(土)	四日市市環境フェア 【場所】じばさん	520



(4) エコパートナー等支援業務

活動室において、会議室の貸室や印刷機などの活動室内備品等の利用の管理を行いました。活動室のショーウィンドウでは、3ヶ月を1期間とし、4回の活動紹介展示を行いました。

また、エコパートナー登録された56団体の活動をまとめた活動紹介冊子を作成しました。

展示期間	テーマ	展示団体
4～6月	地域猫って、知つとる？	四日市わんにゃん会議
7～9月	『澤井さん野田さん《同行二人》』からの抜粋写真展	写真集『澤井さん野田さん《同行二人》』編集委員会
10～12月	四日市が原爆投下の練習台に！	早川 寛司
1～3月	日本エロジル四日市工場 地域と共に	日本エロジル株式会社

ウ 交流会

環境保全活動の協働や団体同士の交流の活性化を目的に、市内の環境保全団体を対象として、交流会を年2回実施しました。

実施日	講座名講師等	人数
4/6(土)	エコパートナーミーティング	19
11/30(土)	エコパートナーミーティング 【講師】四日市再生「公害市民塾」 【場所】じばさん	11



(5) 広報・情報発信事業

環境情報誌「えこピース」を2500部発行しました。

特集 四日市市のごみ削減に向けて
エコパートナー紹介 トンボ研究所 松沢 孝晋さん

ア イベント案内チラシ

月1回、イベント案内を中心とした「えこっぱニュース」を発行し、館内への設置や来館者への配布に努めた他、各地区市民センターなど約30か所に配架しました。

イ 「広報よっかいち」掲載等

四日市広報やホームページ、Xなどでイベントの告知や報告を行いました。

【参考資料】四日市公害と環境未来館 利用状況

(1) 来館者数の推移

年度	H26	H27	H28	H29	H30	H31/R1
来館者数(人)	4,014	71,143	56,454	50,595	50,689	44,816
開館日数(日)	9	294	288	292	287	285

年度	R2	R3	R4	R5	R6	累計
来館者数(人)	18,528	29,357	26,924	49,895	36,997	439,412
開館日数(日)	255	260	169	285	198	2,622

(2) 小中学校施設利用状況

年度	H27	H28	H29	H30	H31/R1	R2	R3	R4	R5	R6
小・中学校 (のべ数)	157	137	133	153	138	68	114	56	134	83

(3) 環境学習講座の開催状況

年度	H27	H28	H29	H30	H31/R1	R2	R3	R4	R5	R6
回数	211	198	189	180	154	145	141	181	167	183
人数	9,274	7,440	7,042	7,186	7,953	2,848	2,410	3,689	4,133	5,014

(4) エコパートナー登録数

年度	H27	H28	H29	H30	H31/R1	R2	R3	R4	R5	R6
登録数	51	60	49	51	54	54	56	60	60	61
内訳) 個人・ 団体	41	50	39	40	44	44	46	50	51	51
企業	10	10	10	11	10	10	10	10	9	10

令和7年8月発行

そらんぽ四日市

四日市公害と環境未来館

〒510-0075 四日市市安島一丁目3番16号

TEL 059-354-8065

FAX 059-329-5792